

ニューヨーク市観光会議局、今夏に 5 つの行政区で 楽しめる無料&お手頃価格なアクティビティを紹介

ニューヨーク市（2025 年 5 月 20 日）— 今週末、メモリアルデーの祝日（戦没将兵追悼記念日）とともにニューヨーク市が“夏の幕開け”を迎えるなか、NYC 市観光会議局（NYC Tourism + Conventions）は、市内 5 つの行政区全体で楽しめる無料および低価格のアクティビティを、旅行者および地元ニュー Yorker に向けてご紹介いたします。

ニューヨーク市観光会議局のプレジデント&CEO であるジュリー・コーカーは「暖かい季節の訪れとともに、この夏のニューヨーク市ならではの体験として、世界水準のアート&カルチャー、歴史的イベントや記念行事など、無料または低価格で楽しめる数多くのアクティビティを、旅行者や地元ニュー Yorker の方々にご案内できることを大変うれしく思います」と語っています。

以下は、この夏、ニューヨーク市で楽しめる無料&お手頃価格のアクティビティの一部ご紹介です：

アート・カルチャー & パフォーマンス：

- **フリックコレクション（The Frick Collection）** は、2 億 2,000 万ドルをかけた改修工事を経て今年 4 月にリニューアル・オープンしました。今回の改修では、1 階のギャラリーが修復されたほか、歴史的邸宅の 2 階部分が初めて一般公開されました。水曜日の午後 2 時～6 時は「任意料金（Pay-what-you-wish）」で入館可能で、10～18 歳の子どもは常時無料で入館できます。
- **ホイットニー美術館（The Whitney Museum of American Art）** は 20 世紀以降のアメリカ美術に特化した美術館で、只今、ミートパッキング・ディストリクトへの移転 10 周年を祝っています。美術館が継続して提供している無料プログラムに加え、6 月を通じてプライド月間にちなんだ無料イベントも開催されます。内容には、歴史散策ツアー、パフォーマンス、ラディカル・ジョイ・ボール（自由表現のダンスイベント）など、多彩なアクティビティが含まれます。
- フランスの著名な彫刻家ミシェル・バソンピエールによるパブリックアート作品《**フラジャイル・ジャイアンツ（Fragile Giants）**》が、マンハッタンのマレーヒル地区にて最近公開されました。34 丁目（34th Street）から 38 丁目（38th Street）の間のパーク・アベニュー（Park Avenue）沿いに、巨大な動物彫刻 9 体が展示されており、来年 5 月まで無料で鑑賞できます。
- 新しい無料のパフォーミングアーツ・フェスティバル「**シュガー・シュガー・フェスティバル（Sugar Sugar Festival）**」が、6 月 4 日～28 日の期間中、ブルックリンのドミノ・スクエアで開催されます。上演内容は、演劇、ダンス、コメディ、パペット（人形劇）など多彩で、誰でも自由に楽しめる入場無料の野外パフォーマンス・シリーズです。
- ロウアー・マンハッタンにあるペレルマン・パフォーミング・アーツ・センター（Perelman Performing Arts Center）では、無料音楽イベント「**Free Music at PACNYC**」を 6 月 28 日まで開催しており、ロビーのステージで無料パフォーマンスを楽しめます。また、7 月 12 日には初開催となる「**ファミリー・デー（Family Day）**」も開催予定です。音楽、ワークショップ、フードなど、家族みんなで楽しめる内容が揃っています。
- 「**BRIC Celebrate Brooklyn!**」（ニューヨーク市で最も歴史ある無料の屋外パフォーミングアーツ・フェスティバル）の一環として、7 月 26 日に特別上映イベントが開催されます。この日は、故クインシー・ジョーンズへのオマージュとして、名作ミュージカル映画『**THE WIZ**』の上映会が予定されています。ブル

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス

c/o 株式会社オーダス

アカウントディレクター 伊藤 宏和

ito@audacejapan.com

Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ：

nyctourism_pr@audacejapan.com

NEW YORK CITY

TOURISM + CONVENTIONS

@NYCTOURISMNEWS

NYCTOURISM.COM

FOR IMMEDIATE RELEASE

ックリンの野外音楽堂、プロスペクト・パーク・バンドシェル（Prospect Park Bandshell）にて、無料で鑑賞できます。

NYC ならではのヒストリー & 周年イベントを楽しもう:

- 2025 年、ブラック・カルチャー研究の拠点である「ショーンバーグ・センター（Schomburg Center for Research in Black Culture）」は、創立 100 周年を迎えます。それを記念して、6 月 14 日にはハーレムで「ショーンバーグ 100 周年フェスティバル（Schomburg Centennial Festival）」が開催されます。イベントでは、作家によるトークセッション、ライブ音楽、ブロックパーティー、マーケット、子ども向けアクティビティなど多彩なプログラムが用意されています。
- 2025 年で創業 80 周年を迎える「サークルライン（Circle Line）」では、この夏から記念キャンペーンが実施されます。特に注目なのは、2025 年に 80 歳になる方（1945 年生まれ）が対象の「Born in 1945」プログラムで、年間を通じて観光クルーズが無料で楽しめます。さらに、6 月 14 日限定で「ベスト・オブ・NYC クルーズ（Best of NYC Cruise）」のチケットが特別価格の\$2.50（1945 年当時の運賃と同額）で販売されます。
- ブルックリン・ブリッジ・パーク（Brooklyn Bridge Park）の開園 15 周年記念プログラムの一環として、10 月までの期間中、ウォーターフロントパーク内で無料および低価格のイベントが多数開催されます。主な見どころには、メトロポリタン・オペラによる公演、パブリックアートの展示、ウォーターフロントでのエクササイズ・クラス、カヤック体験、そして人気野外映画イベント「Movies with a View」の 25 周年記念上映などがラインアップしています。
- 6 月 29 日に開催される「NYC プライド・マーチ（NYC Pride March）」は、世界最大級の LGBTQ+ プライド・パレードとして知られていますが、それに加えて、スタテンアイランド（5 月 31 日）、クイーンズ（6 月 1 日）、ブルックリン（6 月 14 日）、ブロンクス（6 月 21 日）など、ニューヨーク市内では地域ごとのプライドイベントが行われます。
- 「FIFA クラブワールドカップ（FIFA Club World Cup）」が、今年 6 月～7 月にかけてアメリカ各地で開催されます。ニューヨーク/ニュージャージー会場でも試合が予定されており、世界中の注目を集めています。チケットがない訪問者も楽しめるように、NYC 市内のバーやレストランでサッカー観戦ができるおすすめスポット一覧が公開されています。
- 実はニューヨーク市は、世界で最初に「レストラン・ウィーク（Restaurant Week）」を始めた都市だということをご存知でしたか？この夏も、第 33 回目となる「NYC レストラン・ウィーク（NYC Restaurant Week®）」のサマー・エディションが 7 月 21 日～8 月 17 日まで開催され、5 つの行政区全域にわたる数百軒のレストランで、プリフィックス（定額）メニューをお得に楽しめます。予約開始は 7 月 15 日から、カレンダーにチェックをお忘れなく！
- ニューヨーク市への旅の思い出に“歴史のかげら”を持ち帰りたい方には、フリーマーケットやヴィンテージショップ、スリフトショップでのショッピングがおすすめです。掘り出し物を見つける楽しさも、NYC ならではの体験です。

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス

c/o 株式会社オードス

アカウントディレクター 伊藤 宏和

ito@audacejapan.com

Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ:

nyctourism_pr@audacejapan.com

NEW YORK CITY

TOURISM + CONVENTIONS

@NYCTOURISMNEWS

NYCTOURISM.COM

NYC のアウトドアを楽しもう:

- 6 月 21 日、ブロンクス・リバーで開催される無料のファミリー向けパドリングイベント（community paddling）で、夏のスタートを楽しみましょう。このコミュニティイベントでは、カヤック体験などを通じて自然とふれあうことができます。あわせて、ブロンクス・リバー・グリーンウェイ（Bronx River Greenway）にあるトレイル、緑地、川沿いの公園も自由に探索できます。

- この夏はロッカウェイ（The Rockaways）へ出かけて、海水浴、サーフィン、ボードウォークでのアクティビティを楽しみましょう。ロッカウェイ・ビーチは、ラモーンズの 1977 年のヒット曲でも有名になったスポットです。交通の便も良く、メトロの A 系統を利用すれば片道わずか\$2.90、または NYC フェリーなら片道\$4 でアクセスできます。現地ではぜひ、人気の「Tacoway Beach（タコウェイ・ビーチ）」で本格タコスを味わってみてください！
- この夏は、無料のスタテンアイランド・フェリーに乗って、子どもたちと一緒にマイナーリーグの野球チーム「スタテンアイランド・フェリー・ホークス（Staten Island FerryHawks）」の観戦を楽しみましょう。「ファミリー・ファン・フォーパック（Family Fun Four Pack）」（\$105）は、フェリー・ホークスの観戦チケット 4 枚と、記念用フェリー・ホークス・ヘルメット型バケツ 2 個（中にはネイサンズのホットドッグ、チキンテNDER、フレンチフライ、ソフトドリンクなどが詰まっています）がセットになったお得なセットです。
- 「サマー・オン・ザ・ハドソン（Summer on the Hudson）」は、リバーサイド・パークで行われる無料の屋外アート&カルチャーフェスティバルです。59 丁目（59th Street）から 153 丁目（153rd Street）までハドソン・リバー沿いに広がる細長い公園、リバーサイド・パークを舞台に、コンサートやパフォーマン、ウェルネスプログラムなど、家族で楽しめる多彩なイベントが開催されます。2025 年のスケジュールは[こちら](#)をご覧ください。

2024 年、ニューヨーク市は 6,450 万人の旅行者を迎え入れ、その経済効果は推定で 790 億ドルに達しました。このうち、旅行者による直接消費は 510 億ドル超にのぼり、さらにレジャー・ホスピタリティ産業において 38 万 8,000 人以上の雇用を支えました。

次のニューヨーク旅行でお得に楽しむためのヒントは、nyctourism.com/budget をご覧ください。

ニューヨーク市観光会議局（New York City Tourism + Conventions）

ニューヨーク市の 5 つの行政区（マンハッタン、ブルックリン、ブロンクス、クイーンズ、スタテンアイランド）全域の観光推進および持続可能な経済発展、地域社会の活性化、そしてイメージ向上を目的とした、ニューヨーク市の公式ツーリズム・デスティネーション・マーケティング機関です。

ニューヨーク市観光会議局に関する情報は公式 HP nyctourism.com をご覧ください。

関連画像データ: [こちら](#)をクリックしてください。

CONTACT:

ニューヨーク市観光会議局

日本オフィス

c/o 株式会社オダス

アカウントディレクター 伊藤 宏和

ito@audacejapan.com

Tel. (03)5615-8177

リリースに関するお問い合わせ:

nyctourism_pr@audacejapan.com

NEW YORK CITY

TOURISM + CONVENTIONS

@NYCTOURISMNEWS

NYCTOURISM.COM

これらのメディア資産をダウンロードすることにより、利用者は以下の条件に同意したものとみなされます。

ニューヨーク市観光会議局（New York City Tourism + Conventions）は、プレス用途に限り、その使用を許しています。提供するメディア・アセットのすべてまたは一部を報道目的以外に使用すること（これにはメディア資産の複製、配布、販売を含むが、これに限定されない）は禁止されています。また、ニューヨーク市観光会議局の許可なく、メディア資産を商業目的で使用するこや、いかなる形でリブランディングすることはできませんのでご注意ください。ニューヨーク市観光会議局はこれらのメディア・アセットに関して第三者の権利に関する許諾や権利処理について一切の保証を行いません。

クレジット表記は必須です。